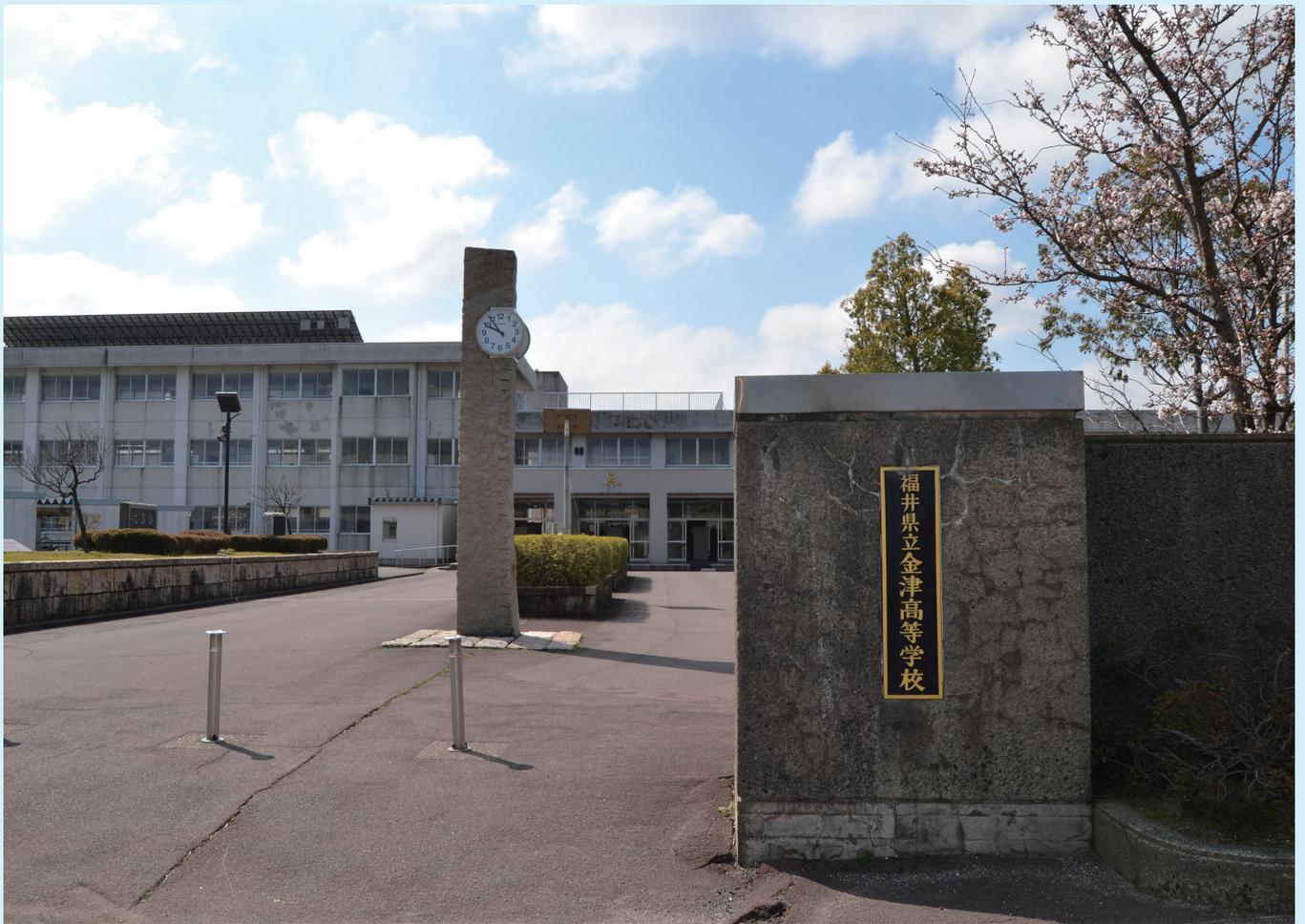


令和6年度

学校要覧



福井県立金津高等学校

目 次

校訓・スクールミッション・グラデュエーション・ポリシー	1
沿革(1)・校章・校樹・スクールカラー	2
沿革(2)・校歌	3
令和6年度スクールプラン	4
特色ある教育活動	6
令和6年度年間行事計画	8
令和4年度～令和6年度入学生教育課程	10
校務分掌	13
教職員構成・各種委員会構成員	14
卒業生徒数・出身中学校別生徒数	15
クラス編制・生徒在籍数・校時表・部活動・生徒通学状況	16
大学等入試合格状況	17
学校図書館概要・視聴覚設備	18
教室配置図	19
校舎配置図	20



校 訓

「親・真・信」

自然や人間・社会と親しみ、真理を体得し、信念を持って生きる



(校訓碑)

スクールミッション【使命】

地域の中核校として、また中高一貫教育校として、地域社会と連携しながら社会のリーダーとなる豊かな人間性と多様な価値観を備えた人材育成を図る。また、持続可能な社会の実現に向けたコミュニケーション力や多面的、総合的思考力を育成し、ふるさと福井に貢献しようとする郷土愛を醸成する。

グラデュエーション・ポリシー【育てたい生徒像】

校訓「親・真・信」のもと、以下の資質・能力を備えた地域社会の創造に貢献する人材を育成する。

- ・多様な他者と関わり、尊重し、協働して物事に取り組む生徒
- ・互いの考えを適切に伝えあい、調整できる生徒
- ・真理を探究し、あるべき姿を追求する生徒
- ・確かな情報を活用し、多面的・総合的に考え判断できる生徒
- ・主体的、自立的に考え行動する生徒
- ・自らの人生やスケジュールを管理し、調整できる生徒
- ・課題を探究し、解決に向けたプロセスを考え実行する生徒

沿 革

昭和	56年	7月	校舎敷地を現在地（当時の金津町南金津）に決定する。
		10月	校地造成工事が着工する。
57年	4月	県教育庁指導課に金津高等学校（仮称）開校準備会が設置される。	
	5月	金津高等学校（仮称）育成会の設立総会が開催される。	
	10月	福井県立学校設置条例の一部改正により福井県立金津高等学校が設置される。 月輪恭成氏初代校長となる。 金津町役場内に事務室を設置する。 校訓、校章、スクールカラーが決まる。	
	12月	昭和58年度募集定員が決まる。（情報処理科45名、経理科45名、普通科180名）	
58年	1月	体育館が竣工する。	
	2月	第1期工事普通教棟（南校舎）・特別教棟（東）が竣工する。	
	4月	開校式、第1回入学式を行う。	
	6月	プールが竣工する。	
59年	8月	第2期工事特別教棟（西）が竣工する。	
	2月	電子計算機工事が完了し、始動式を行う。	
61年	3月	第2期工事管理棟、普通教棟（北校舎）、武道館、部室が竣工する。 校歌発表会を開催する。	
	6月	落成記念式典を行う。	
	3月	第1回卒業式、同窓会設立総会を行う。	
62年	4月	為国重夫氏第2代校長となる。	
	3月	校樹を「梅」と定める。	
63年	5月	第2体育館が竣工する。	
	10月	第38回放送教育研究会全国大会会場校として研究発表を行う。	
	4月	坪田盛衛氏第3代校長となる。	
平成	2年	4月	野村昌三氏第4代校長となる。
	3年	4月	平成3・4年度日本体育・学校健康センター、県教育委員会研究指定校となる。
	4年	10月	創立10周年記念式典を行う。記念事業として、校地総合緑化植樹およびソーラー時計埋込み記念石碑の設置、同窓会会員名簿の発刊を行う。
	5年	4月	新道孝義氏第5代校長となる。
	8年	4月	増永幹敏氏第6代校長となる。
	9年	4月	I P T活動（総合的な学習）を本格実施する。
	10年	4月	河合正博氏第7代校長となる。

校 章



本校の校章は、学問を尊んだ菅原道真に愛された梅の花を図案化し、それに「高」の字を配している。

校 樹

学問と真理を愛し、香気あふれる生き方を願って「梅」を校樹としている。

スクールカラー

「永遠・真理・高貴」を表す「紫紺」をスクールカラーとしている。

令和6年度 福井県立金津

1 教育課程・学習支援	2 生徒支援	3 進路支援	4 中高一貫教育
<p>生徒が目的意識を持ち、自ら課題を探究し、主体的・協働的に学ぶ態度の育成に努める。</p>	<p>特別活動や部活動の活性化を図り、豊かな人間性と主体的に活動する態度の育成に努める。</p>	<p>生徒一人ひとりの学力向上と進路意識の高揚を図り、主体的に進路を切り開く態度の育成に努める。</p>	<p>中高一貫教育の特性を活かした教育の充実に努める。</p>
<p>具体的取組</p> <p>a 主体性・自立心・探究心を育てるために、他者と協働して学びを深め、コミュニケーション能力およびプレゼンテーション能力を高める学習の充実に努めるとともに、定期的に研修会を行い授業改善を進める。 目標：グループ活動や発表に意欲的に参加できたかの各評価指数 80%以上</p> <p>b 自主的・自立的に放課後を活用することができるよう学習支援アプリ等を活用し、生徒が目的意識を持つよう努める。 目標：目的意識を持ち、主体的に放課後を活用することができたかについての各評価指数 80%以上</p>	<p>具体的取組</p> <p>a 挨拶の励行、時間厳守、身だしなみなどの基本的な生活態度の育成に努める。 目標：先生や友人をはじめ学校内外の方々への挨拶を積極的に行っているかについての評価指数 90%以上</p> <p>b 学校行事やクラス活動、部活動などに積極的に取り組みませ、生徒の主体的態度とリーダーの育成に努める。 目標：自分の役割を積極的かつ主体的に行うことができたかについての評価指数 90%以上</p> <p>c いじめの未然防止、早期発見、早期解決に対する教職員の意識の定着・高揚に努める。 目標：いじめ問題に対して正しく認識し、適切に対処できたかについての評価指数 100%</p>	<p>具体的取組</p> <p>a 進路行事の企画や模試の実施・分析を行うことで、主体的な進路選択ができる力を育むとともに、進路意識の高揚を図る。 目標：生徒の進路意識の高揚とその実現に向けた取組についての評価指数 85%以上</p> <p>b 学年通信や進路だよりの発行、研修会等をとおして、生徒・保護者への適切な進路情報の提供に努める。 目標：生徒・保護者への進路情報提供についての評価指数 70%以上</p>	<p>具体的取組</p> <p>a 中高の連携を強め、内容の精選を図るとともに、中高連携に関する事業内容や取組についてホームページや広報紙等を活用し積極的に広報する。 目標：中学生およびその保護者・関係中学校教員等の事業内容や取組に対する各評価指数 85%以上</p> <p>b 中学校の探究活動で身につけた、論理的思考力、表現力、創造力、プレゼンテーション能力を活かし、さらなる技術・能力の向上を図る。 目標：連携クラス生徒が探究に関して主体的・意欲的に活動ができたかについての各評価指数 80%以上</p>

業務改善のための取組

- ・各教育活動の意義・目的を明らかにし、内容・方法の改善と精選を進める。
- ・正副担任、複数顧問間の協力・分業と早出遅出勤務の推進。
- ・各種会議を精選するとともに、各委員会の効率的な運営に努める。
- ・校務支援システムやICT機器を有効に活用し、事務的作業の軽減・効率化に努める。
- ・放課後活動定休日および長期休業中の学校休業日を積極的に活用し、多忙化解消に努める。
- ・自動採点システム、学習支援ソフト等のICT活用を促進する。
- ・年休10日以上、夏期休暇5日取得。

高等学校スクールプラン

5 保健管理	6 開かれた学校づくり	7 読書支援	8 情報支援・探究支援
<p>健全な心身を育む生活習慣の確立、美化・環境保護に対する意識向上、および気やかな生徒の把握とその支援に努める。</p>	<p>学校と保護者・地域社会との連携の強化および教育活動の広報に努める。</p>	<p>学校図書館の環境整備および読書活動の充実に努める。</p>	<p>生徒が課題探究活動に主体的に取り組むことができるように支援をするために、学校図書や ICT 環境の整備に努め、課題解決に必要な諸能力の醸成を図る。</p>
<p>具体的取組</p> <p>a 家庭と連携し、心身の健康に関する知識を深めるとともに、感染症対策としての毎朝体調チェックを通して、自己の健康管理能力を育てる。 目標：生徒の健康管理についての評価指数 90%以上</p> <p>b 日々の清掃活動の中で、美化意識の向上と主体的な清掃活動の実践を目指す。 目標：生徒の清掃活動への主体的な取組についての評価指数 90%以上</p> <p>c 教員対象の研修会等を通して、気やかな生徒についての理解を深め、定期的な調査等で気やかな生徒を把握し、その支援に努める。 目標：教職員の生徒一人ひとりに対する理解と支援についての評価指数 100%</p>	<p>具体的取組</p> <p>a ホームページや P T A だよりを通して、本校教育の取組を積極的に広報するとともに、保護者や地域社会と連携した活動の充実に努める。 目標：学校教育活動への理解についての評価指数 90%以上</p>	<p>具体的取組</p> <p>a 朝読書をはじめとした読書活動の充実および読書マナーの向上に努める。 目標：生徒が、読書活動に積極的に取り組んでいるかどうかを示す評価指数 85%以上</p> <p>b 図書および資料の整備と充実に努める。 目標：生徒が図書館の図書および資料について、満足をしているかどうかを示す評価指数 90%以上</p>	<p>具体的取組</p> <p>a 課題探究活動に主体的に取り組むことができるように支援し、自身の興味や関心に基づいたテーマや視点から課題を解決するための情報収集能力や論理的思考力の醸成に努める。 目標：課題探究へ主体的に取り組めるように支援ができたかの各評価指数 75%以上</p> <p>b 課題解決に必要な情報収集・データ分析を行うために、図書館や ICT 機器の主体的な利用の促進に努める。 目標：図書館や ICT 機器の利用に関する各評価指数 75%以上</p>
<h3>人権教育の推進</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・教師自身が個々の生徒の人格を尊重し、丁寧な対応を常とする。 ・人権教育や教科・ホームルーム活動等、全教育活動をとおして、生徒・教員ともに人権感覚を研ぎ澄ませる。 			

特色ある教育活動

(1) 課題探究活動

3年間の総合的な探究の時間において、系統的に課題探究活動に取り組んでいる。1年次に、探究活動における問いの立て方やデータの収集・分析の手法を学び、それらを生かして、2年次から各自が決めたテーマについて、課題探究活動に取り組む。本校の課題探究活動の特徴は、探究のテーマを各自で好きなように決めることができる点にある。生徒は自身の興味や進路などについて考え自己理解を深めながら、それに即したテーマで課題探究活動に取り組む。これまで、地域を盛り上げるための特産品を使用したスイーツやおにぎりの開発・改良、自然環境保全のための水質調査、消しゴムの成分と消え方の関係性を明らかにする探究などバラエティに富んだ活動に取り組んでいる。また、2、3年生では、大学の教員や有識者に対して発表を行い専門的なアドバイスをいただいたり、大学生や中学生に対して発表を行ったりするなど多くの表現活動に取り組む機会がある。これらの学習活動を通して、思考力や表現力をはじめとした課題解決力の伸長を図っている。



(大学教員に対する発表会)



(有識者と協力した専門的な実験活動)

令和5年度 第3学年 代表グループ全体報告会 発表テーマ一覧

探究活動テーマ	分野
じゃんけんマスター ISHIZUMI	科学技術分野
現代人の著作権意識	社会問題分野
風力発電による近隣住民への影響と新しい風力発電の誘致について	地球環境分野
金津高校生と大学生の就職に対する意識の違いについて	政治経済・国際情勢分野
臓器提供の現状 ～臓器提供意思表示カードの所持率を高めるために～	医療・健康分野
先生って大変	社会問題分野
おにぎりで伝われ！あわらの魅力	地域探究・地方創生分野

(2) 中高一貫教育

生徒の自己実現・進路実現と地域社会に貢献できる人材の育成を目標に、平成19年度から芦原・金津両中学校の3年次に中高一貫クラスを設けている。金津高校では、このクラスから入学してきた生徒を中高一貫クラスとして編制している。このような中高の取組は、あわら市独自のものである。

両中学校の中高一貫クラスでは、本校の数学・英語科の教員が乗り入れ授業を行い、発展的な学習に取り組んでいる。また、探究活動にも取り組み、3月には中高一貫クラスの生徒と高校生による探究発表会を行っている。他にも部活動での合同練習や交流イベントなど、中高の交流事業に力を入れている。



(中学生サマーハイスクールでの実験)



(探究発表会でのポスターセッション)

(3) 国際交流

①魯迅中学（中国）との交流

平成20年9月に中国浙江省紹興市にある魯迅中学（日本の高校に当たる）と姉妹校提携をした。明治期、あわら市出身の医師・藤野巖九郎氏と作家・魯迅との関わりが縁である。平成20年11月には、本校で浙江芸術学院が公演し、平成21年からは、本校生徒・教員が訪問し、魯迅中学との友好を深めている。

②ノースユージーン高校（米国）との交流

次世代を担う高校生を派遣し、ホームステイや授業参加、文化施設などの視察を通して、国際教育を推進している。平成26年からは、あわら市の支援を受けて、米国オレゴン州ユージーン市にあるノースユージーン高校に訪問団を派遣し友好関係を深めている。



(中国交流)



(米国交流)

令和6年度年間行事計画(1)

4月			5月			6月		
日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事
1	月		1	水	心電図検査(1年)	1	土	春季高校総体
2	火		2	木		2	日	春季高校総体
3	水		3	金	<憲法記念日>	3	月	授業公開週間①(～14)第1回清掃週間
4	木		4	土	<みどりの日>	4	火	避難訓練
5	金		5	日	<こどもの日>	5	水	
6	土		6	月	<振替休日> 土曜(休日) 講座①(1～3年)	6	木	スポーツテスト・北信越総体壮行式
7	日	入学式 個人写真撮影(1年) 課題考査(2・3年)	7	火		7	金	スポーツテスト・北信越総体壮行式(予備日)
8	月	新任式・始業式・対面式 新入生科シフト研修 課題考査(2・3年)	8	水	QU	8	土	県模試(M)(3年)
9	火		9	木		9	日	県模試(M)(3年)
10	水		10	金		10	月	授業公開週間①(保護者対象～14)
11	木		11	土	中間考査① PTA総会 3年保護者対象進路研修会	11	火	
12	金	<4/7の振替休>	12	日		12	水	
13	土		13	月	中間考査②	13	木	
14	日		14	火	中間考査③	14	金	北信越高校総体(～6/16)
15	月	各種委員会	15	水	中間考査④	15	土	北信越高校総体
16	火	身体計測 朝読書開始	16	木	遠足(1・3年) 球技大会(2年)	16	日	北信越高校総体
17	水	生徒総会 部活動登録 歯科検診(3年)	17	金	<11日の振替休>	17	月	
18	木	内科検診(3年)	18	土		18	火	
19	金	歯科検診(2年) 2年課題探究ガイダンス	19	日		19	水	2年期末考査①
20	土		20	月		20	木	2年期末考査②
21	日		21	火		21	金	2年期末考査③
22	月	PTA会計監査	22	水		22	土	2年期末考査④ 修学旅行結団式 1・3年木曜授業
23	火		23	木	内科検診(2年)	23	日	
24	水	第1回PTA実行委員会・常任委員会	24	金		24	月	修学旅行① 1・3年期末考査①
25	木	内科検診(1年)	25	土		25	火	修学旅行② 1・3年期末考査②
26	金	歯科検診(1年)	26	日		26	水	修学旅行③ 22日の振替休(1・3年)
27	土	全統模試(2年) 県模試(記)(3年)	27	月		27	木	修学旅行④ 1・3年期末考査③
28	日	県模試(記)(3年)	28	火		28	金	1・3年期末考査④ 22日の振替休(2年)
29	月	<昭和の日>	29	水		29	土	土曜講座②(1, 3年)
30	火		30	木	春季高校総体	30	日	
※			31	金	春季高校総体	※		
備考	学習時間調査		備考	薬物乱用防止・情報モラル講演会 胸節間接撮影(1年・職員)		備考	水質検査 授業力向上研修会 学習状況調査(考査時) 教員指導力向上推進事業	

7月			8月			9月		
日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事
1	月	球技大会(3年)	1	木	夏期補習	1	日	学校祭①
2	火	球技大会(1年)	2	金	夏期補習	2	月	学校祭②
3	水		3	土		3	火	学校祭③(体育祭)
4	木	先輩に聞講座(1年)	4	日		4	水	学校祭後始末・学年行事・LH
5	金		5	月		5	木	
6	土	県模試(全学年)	6	火		6	金	<9/1の振替休>
7	日	県模試(記)(3年)	7	水		7	土	県模試(M)(3年)
8	月		8	木		8	日	県模試(M)(3年)
9	火	3年課題探究最終発表会	9	金		9	月	朝読書開始 面接週間
10	水		10	土		10	火	
11	木		11	日	<山の日>	11	水	生徒会役員選挙(LH)
12	金	2年課題探究教授質問会	12	月	<振替休日>	12	木	
13	土	大学入試対策講座①(3年希)	13	火		13	金	
14	日		14	水		14	土	
15	月	<海の日>	15	木		15	日	
16	火	大掃除 朝読書終了	16	金		16	月	<敬老の日>
17	水	保護者会① 図書選定会	17	土	全統模試記②(3年)	17	火	
18	木	保護者会② 第2回PTA実行委員会	18	日		18	水	
19	金	終業式 生徒支援集会・色別集会	19	月	夏期補習	19	木	
20	土		20	火	夏期補習	20	金	各種委員会(放課後)
21	日		21	水	夏期補習	21	土	大学入試対策講座②(3年希)
22	月	夏期補習	22	木		22	日	<秋分の日>
23	火	夏期補習	23	金		23	月	<振替休日>
24	水	夏期補習	24	土		24	火	
25	木	夏期補習	25	日		25	水	生徒総会
26	金	夏期補習	26	月		26	木	
27	土	全統模試M②(3年)	27	火	始業式 生徒会役員選挙公示	27	金	開校記念行事(ウォークラリー)
28	日	全統模試M②(3年)	28	水		28	土	
29	月	夏期補習	29	木		29	日	全統模試記③(3年)
30	火	夏期補習 体験入学2024	30	金		30	月	授業公開週間②(～10/6) 第2回清掃週間(～10/4)
31	水	夏期補習	31	土		※		
備考	福井大・福井県立大高校訪問説明会 外部模試(3年) アズAS企画(1年) 県民スポーツ祭(中旬～) 教育相談研修会 生徒教育講演会(1年) 教員指導力向上推進事業		備考	サマーハイスクール カーテンクリーニング		備考	空気検査 照度検査 タニ検査 課題考査 学習時間調査 教員指導力向上推進事業	

令和6年度年間行事計画（2）

10月			11月			12月		
日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事
1	火		1	金		1	日	
2	水		2	土	県模試（全学年）	2	月	期末考査①
3	木		3	日	<文化の日> 県模試（2, 3年）	3	火	期末考査②
4	金	2年生生徒・保護者対象進路説明会	4	月	<振替休日>	4	水	期末考査③
5	土	土曜講座③（1, 2年） 全統模試M③（3年）	5	火		5	木	期末考査④
6	日	全統模試M③（3年）	6	水		6	金	球技大会（2年）
7	月	第2回授業公開週間②（～10/11 保護者対象）	7	木		7	土	
8	火		8	金		8	日	
9	水		9	土	全統ブレ（3年）	9	月	球技大会（1年）
10	木		10	日	全統ブレ（3年）	10	火	
11	金		11	月		11	水	
12	土	県模試（記）（3年）	12	火		12	木	朝読書終了
13	日	県模試（記）（3年）	13	水	QU（1, 2年）	13	金	
14	月	<スポーツの日>	14	木		14	土	大学入試対策講座①（2年希）
15	火		15	金	新人大会	15	日	
16	水		16	土	新人大会	16	月	
17	木		17	日	新人大会	17	火	
18	金	中間考査①、PTA秋期研修会	18	月		18	水	大掃除
19	土		19	火		19	木	保護者会①
20	日		20	水		20	金	保護者会② 第3回PTA実行委員会
21	月	中間考査② 授業力向上研修会 放課後活動定休日	21	木		21	土	
22	火	中間考査③	22	金		22	日	
23	水	中間考査④	23	土	<勤労感謝の日> 土曜講座⑤（1, 2年）	23	月	終業式 生徒支援集会
24	木	遠足	24	日		24	火	冬期補習
25	金		25	月		25	水	冬期補習
26	土	大学入試対策講座③（3年希） 土曜講座④（1, 2年）	26	火		26	木	冬期補習
27	日		27	水		27	金	冬期補習
28	月		28	木		28	土	
29	火		29	金		29	日	生徒登校禁止
30	水		30	土		30	月	学校閉庁
31	木		※			31	火	学校閉庁
備考	生徒・保護者進路説明会（1, 2年） 地域の担い手づくりプログラム（2年） 図書館講座 教員指導力向上推進事業		備考	ストーフ取り付け 国際交流派遣事業（米国） 教員指導力向上推進事業		備考	ウィンターハイスクール 共通テストブレ（3年） パネルディベート（1年） モップ交換 教員指導力向上推進事業 国際交流派遣事業（中国）	

1月			2月			3月		
日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事
1	水	<元日>	1	土	共通テスト早期模試（2年） 全統模試（1年）	1	土	
2	木	学校閉庁	2	日	共通テスト早期模試（2年）	2	日	
3	金	学校閉庁	3	月		3	月	学年末考査①
4	土	共通テストブレ（3年）	4	火		4	火	卒業式
5	日	共通テストブレ（3年）	5	水		5	水	学年末考査②
6	月	冬期補習	6	木		6	木	学年末考査③
7	火	冬期補習	7	金		7	金	学年末考査④
8	水	始業式、課題考査	8	土	駿台模試（2年）	8	土	公立大中期日程試験（3/8～）
9	木	朝読書開始 1年課題探究ガイダンス	9	日		9	日	
10	金		10	月		10	月	
11	土	土曜講座⑥（1, 2年）	11	火	<建国記念の日>	11	火	
12	日		12	水		12	水	国公立大後期日程試験（3/12～）生徒会役員選挙
13	月	<成人の日>	13	木		13	木	朝読書終了
14	火	放課後活動定休日	14	金		14	金	
15	水		15	土		15	土	大学入試対策講座②（2年希）
16	木		16	日		16	日	
17	金	共通テスト激励会	17	月		17	月	
18	土	大学入学共通テスト 県模試（1, 2年）	18	火		18	火	
19	日	大学入学共通テスト 県模試（2年）	19	水		19	水	
20	月	共通テスト自己採点	20	木		20	木	<春分の日>
21	火	個別試験対策特別講座（1/21～2/22）	21	金	生徒会役員選挙公示	21	金	2年課題探究全体報告会
22	水		22	土	土曜講座⑦（1, 2年）	22	土	
23	木		23	日	<天皇誕生日>	23	日	
24	金		24	月	<振替休日>	24	月	離任式 終業式 入試結果報告会
25	土		25	火	国公立大前期日程試験（2/25～）	25	火	
26	日		26	水		26	水	
27	月		27	木		27	木	
28	火		28	金	卒業式予行	28	金	
29	水		※			29	土	
30	木		※			30	日	
31	金		※			31	月	
備考	空気検査 学習時間調査 教員指導力向上推進事業		備考	如月ハイスクール PTA教育を考える会 学校関係者評価委員会				第1回スタグディサポード 清掃用具入れ替え 普通救命講習（1年） 入学直前研修

令和4年度入学生教育課程

教科	学 科		普 通 科				
	科 目	標準単位	1年	2年		3年	
				文系	理系	文系	理系
国 語	現 代 の 国 語	2	2				
	言 語 文 化	2	3				
	論 理 国 語	4		2	2	2	2
	文 学 国 語	4		2		2	
	古 典 探 究	4		2	2	2	2
地 理 歴 史	地 理 総 合	2		2	2		
	地 理 探 究	3					3
	歴 史 総 合	2	2				
	日 本 史 探 究	3		2		2	
	世 界 史 探 究	3		2		2	
	★ 発 展 日 本 史	2~4				2	
★ 発 展 世 界 史	2~4				2		
公 民	公 共 理 論	2		2	2		
	政 治 ・ 経 済	2				2	
	★ 発 展 公 共	2~4				2	
数 学	数 学 I	3	3				
	数 学 II	4	1	3	3		
	数 学 III	3			1		2
	数 学 A	2	2				
	数 学 B	2		1	1	1	1
	数 学 C	2		1	1		1
	★ 総 合 数 学 α	1~4					2
	★ 総 合 数 学 β	1~3				☆3	☆3
★ 総 合 数 学 γ	1~3				☆3	☆3	
★ 総 合 数 学 δ	1~3					②	
理 科	物 理 基 礎	2	2				
	物 理	4					3
	化 学 基 礎	2		2	2	3	
	化 学	4			1		5
	生 物 基 礎	2	2				
	生 物	4			3		3
	地 学 基 礎	2		2			
	★ 総 合 化 学 基 礎	1~3				1	
★ 総 合 生 物 基 礎	1~3				1	1	
★ 総 合 地 学 基 礎	1~3				1		
保 健 体 育	体 育	7~8	2	2	2	3	3
	保 健	2	1	1	1		
芸 術	音 楽 I	2	2				
	美 術 I	2	2				
	書 道 I	2	2				
	★ 音 楽 探 究	2				②	
	★ 美 術 探 究	2				②	
★ 書 道 探 究	2				②		
英 語	英 語 コミュニケーション I	3	3				
	英 語 コミュニケーション II	4	1	4	3		
	英 語 コミュニケーション III	4				4	4
	論 理 ・ 表 現 I	2	2				
	論 理 ・ 表 現 II	2		2	2		
	論 理 ・ 表 現 III	2				2	2
	★ 総 合 英 語	1~3				☆1	
家 庭 基 礎	2	2					
情 報	情 報 I	2		2	2		
専 門 ・ 家 庭	保 育 基 礎	2~6				②	
小 計			30	30	30	30	30
ホ ー ム ル ー ム 活 動			1	1	1	1	1
総 合 的 な 探 究 の 時 間			3~6	1	1	1	1
自 立 活 動			※	※	※	※	※
計			32	32	32	32	32

★を付した科目は学校設定科目である。

【科目選択上の注意】

〔文系〕 ■ 日本史探究・世界史探究の選択は、2・3年と継続履修。また、日本史探究選択者は発展日本史を、世界史探究選択者は発展世界史をそれぞれ履修

■ 第1学年の数学Ⅱ1単位は、数学Ⅰを履修した後に履修

■ 化学基礎選択者は総合化学基礎を、地学基礎選択者は総合地学基礎をそれぞれ履修

■ 芸術探究の選択は、音楽Ⅰの選択者は音楽探究を、美術Ⅰの選択者は美術探究を、書道Ⅰの選択者は書道探究をそれぞれ履修

■ 第1学年の英語コミュニケーションⅡは、英語コミュニケーションⅠを履修した後に履修

■ 総合数学βまたは総合数学γと総合英語の2科目（☆を付したものを）履修するか、総合数学δと音楽探究・美術探究・書道探究・保育基礎の中から1科目の合計2科目（○を付したものを）履修

〔理系〕 ■ 第1学年の数学Ⅱ1単位は、数学Ⅰを履修した後に履修

■ 第2学年の数学Ⅲ1単位は、数学Ⅱを履修した後に履修

■ 第2学年の化学Ⅰ1単位は、化学基礎を履修した後に履修

■ 物理・生物の選択は、2・3年と継続履修

■ 第1学年の英語コミュニケーションⅡは、英語コミュニケーションⅠを履修した後に履修

※ 自立活動については、該当生徒がいる場合、教育課程の一部に替えて設定する。

令和5年度入学生教育課程

教科	学 科 年		普 通 科							
	科 目	標準単位	1年		2年				3年	
			一般コース	中高一貫コース	文系一般コース	文系中高一貫	理系一般コース	理系中高一貫	文系	理系
国 語	現 代 の 国 語	2	2	2						
	言 語 文 化	2	3	3						
	論 理 国 語	4			2	2	2	2	2	2
	文 学 国 語	4			2	2			2	
	古 典 探 究	4			2	2	2	2	2	2
地 理 歴 史	地 理 総 合	2			2	2	2	2		
	地 理 探 究	3								3
	歴 史 総 合	2	2	2						
	日 本 史 探 究	3			2	2			2	2
	世 界 史 探 究	3			2	2			2	2
	★ 発 展 日 本 史	2~4							2	2
	★ 発 展 世 界 史	2~4							2	2
公 民	公 共	2			2	2	2	2		
	倫 理	2							2	2
	政 治 ・ 経 済	2							2	2
	★ 発 展 公 共	2~4							2	
数 学	数 学 I	3	3	2						
	数 学 II	4	1	2	3	2	3	2		
	数 学 III	3					1	1		2
	数 学 A	2	2	2						
	数 学 B	2			1	1	1	1	1	1
	数 学 C	2			1	1	1	1	1	1
	★ 総 合 数 学 α	1~4								2
	★ 総 合 数 学 β	1~3							3	☆3
	★ 総 合 数 学 γ	1~3							3	②
★ 総 合 数 学 δ	1~3									
★ pre 総 合 数 学	1				1		1			
理 科	物 理 基 礎	2	2	2						
	物 理	4					3	3		3
	化 学 基 礎	2			2	2	2	3	2	3
	化 学	4			2	2	1	1	3	5
	生 物 基 礎	2	2	2						
	生 物	4					3	3		3
	地 学 基 礎	2			2	2				
	★ 総 合 化 学 基 礎	1~3							1	
★ 総 合 生 物 基 礎	1~3							1	1	
★ 総 合 地 学 基 礎	1~3							1		
保 健 体 育	体 育	7~8	2	2	2	2	2	2	3	3
	保 健	2	1	1	1	1	1	1		
芸 術	音 楽 I	2	2	2						
	美 術 I	2	2	2						
	書 道 I	2	2	2						
	★ 音 楽 探 究	2							②	
	★ 美 術 探 究	2							②	②
★ 書 道 探 究	2							②		
英 語	英 語 コミュニケーション I	3	3	3						
	英 語 コミュニケーション II	4	1	1	4	4	3	3		
	英 語 コミュニケーション III	4							4	4
	論 理 ・ 表 現 I	2	2	2						
	論 理 ・ 表 現 II	2			2	2	2	2		
	論 理 ・ 表 現 III	2							2	2
★ 総 合 英 語	1~3							☆1		
家 庭 情 報 専 門 ・ 家 庭 保 育 基 礎	2	2	2							
情 報 専 門 ・ 家 庭 保 育 基 礎	2			2	2	2	2			
小 計			30	30	30	30	30	30	30	30
ホ ー ム ル ー ム 活 動			1	1	1	1	1	1	1	1
総 合 的 な 探 究 の 時 間	3~6		1	1	1	1	1	1	1	1
自 立 活 動			※	※	※	※	※	※	※	※
計			32	32	32	32	32	32	32	32

★を付した科目は学校設定科目である。

【科目選択上の注意】

〔文系〕 ■ 日本史探究・世界史探究の選択は、2・3年と継続履修。また、日本史探究選択者は発展日本史を、世界史探究選択者は発展世界史をそれぞれ履修

■ 第1学年の数学Ⅱ1単位は、数学Ⅰを履修した後に履修

■ 化学基礎選択者は総合化学基礎を、地学基礎選択者は総合地学基礎をそれぞれ履修

■ 芸術探究の選択は、音楽Ⅰの選択者は音楽探究を、美術Ⅰの選択者は美術探究を、書道Ⅰの選択者は書道探究をそれぞれ履修

■ 第1学年の英語コミュニケーションⅡは、英語コミュニケーションⅠを履修した後に履修

■ 総合数学βまたは総合数学γと総合英語の2科目（☆を付したものを）履修するか、総合数学δと音楽探究・美術探究・書道探究・保育基礎の中から1科目の合計2科目（○を付したものを）履修

〔理系〕 ■ 第1学年の数学Ⅱ1単位は、数学Ⅰを履修した後に履修

■ 第2学年の数学Ⅲ1単位は、数学Ⅱを履修した後に履修

■ 第2学年の化学Ⅰ単位は、化学基礎を履修した後に履修

■ 物理・生物の選択は、2・3年と継続履修

■ 第1学年の英語コミュニケーションⅡは、英語コミュニケーションⅠを履修した後に履修

※ 自立活動については、該当生徒がいる場合、教育課程の一部に替えて設定する。

令和6年度入学生教育課程

教科	学 科 年		普 通 科							
	科 目	標準単位	1年		2年				3年	
			一般コース	中高一貫コース	文系一般コース	文系中高一貫	理系一般コース	理系中高一貫	文系	理系
国 語	現 代 の 国 語	2	2	2						
	言 語 文 化	2	3	3						
	論 理 国 語	4			2	2	2	2	2	2
	文 学 国 語	4			2	2	2	2	2	2
地 理 歴 史	古 典 探 究	4			2	2	2	2	2	2
	地 理 総 合	2			2	2	2	2		
	地 理 探 究	3								3
	歴 史 総 合	2	2	2						
	日 本 史 探 究	3			2	2			2	2
	世 界 史 探 究	3			2	2			2	2
公 民	★ 発 展 日 本 史	2~4							2	2
	★ 発 展 世 界 史	2~4							2	2
	公 共 理 論	2			2	2	2	2		
	政 治 ・ 経 済	2							2	2
数 学	★ 発 展 公 共	2~4							2	
	数 学 I	3	3	2						
	数 学 II	4	1	2	3	2	3	2		
	数 学 III	3					1	1		2
	数 学 A	2	2	2						
	数 学 B	2			1	1	1	1	1	1
	数 学 C	2			1	1	1	1	1	1
	★ 総 合 数 学 α	1~4								2
	★ 総 合 数 学 β	1~3							3	☆3
★ 総 合 数 学 γ	1~3							3	②	
★ 総 合 数 学 δ	1~3									
★ pre 総 合 数 学	1				1		1			
理 科	物 理 基 礎	2	2	2						
	物 理	4					3	3		3
	化 学 基 礎	2			2	2	2	3	2	3
	化 学	4			2	2	1	1	3	5
	生 物 基 礎	2	2	2						
	生 物	4					3	3		3
	地 学 基 礎	2			2	2				
	★ 総 合 化 学 基 礎	1~3							1	
★ 総 合 生 物 基 礎	1~3							1	1	
★ 総 合 地 学 基 礎	1~3							1		
保 健 体 育	体 育	7~8	2	2	2	2	2	2	3	3
	保 健	2	1	1	1	1	1	1		
芸 術	音 楽 I	2	2	2						
	美 術 I	2	2	2						
	書 道 I	2	2	2						
	★ 音 楽 探 究	2							②	
	★ 美 術 探 究	2							②	②
英 語	★ 書 道 探 究	2							②	
	英 語 コミュニケーション I	3	3	3						
	英 語 コミュニケーション II	4	1	1	4	4	3	3		
	英 語 コミュニケーション III	4							4	4
	論 理 ・ 表 現 I	2	2	2						
	論 理 ・ 表 現 II	2			2	2	2	2		
論 理 ・ 表 現 III	2								2	
★ 総 合 英 語	1~3								☆1	
家 庭 情 報 専 門 ・ 家 庭 保 育 基 礎	2	2	2							
情 報 専 門 ・ 家 庭 保 育 基 礎	2			2	2	2	2			
小 計			30	30	30	30	30	30	30	30
ホ ー ム ル ー ム 活 動			1	1	1	1	1	1	1	1
総 合 的 な 探 究 の 時 間	3~6		1	1	1	1	1	1	1	1
自 立 活 動			※	※	※	※	※	※	※	※
計			32	32	32	32	32	32	32	32

★を付した科目は学校設定科目である。

【科目選択上の注意】

〔文系〕 ■ 日本史探究・世界史探究の選択は、2・3年と継続履修。また、日本史探究選択者は発展日本史を、世界史探究選択者は発展世界史をそれぞれ履修

■ 第1学年の数学Ⅱ1単位は、数学Ⅰを履修した後に履修

■ 化学基礎選択者は総合化学基礎を、地学基礎選択者は総合地学基礎をそれぞれ履修

■ 芸術探究の選択は、音楽Ⅰの選択者は音楽探究を、美術Ⅰの選択者は美術探究を、書道Ⅰの選択者は書道探究をそれぞれ履修

■ 第1学年の英語コミュニケーションⅡは、英語コミュニケーションⅠを履修した後に履修

■ 総合数学βまたは総合数学γと総合英語の2科目（☆を付したものを）履修するか、総合数学δと音楽探究・美術探究・書道探究・保育基礎の中から1科目の合計2科目（○を付したものを）履修

〔理系〕 ■ 第1学年の数学Ⅱ1単位は、数学Ⅰを履修した後に履修

■ 第2学年の数学Ⅲ1単位は、数学Ⅱを履修した後に履修

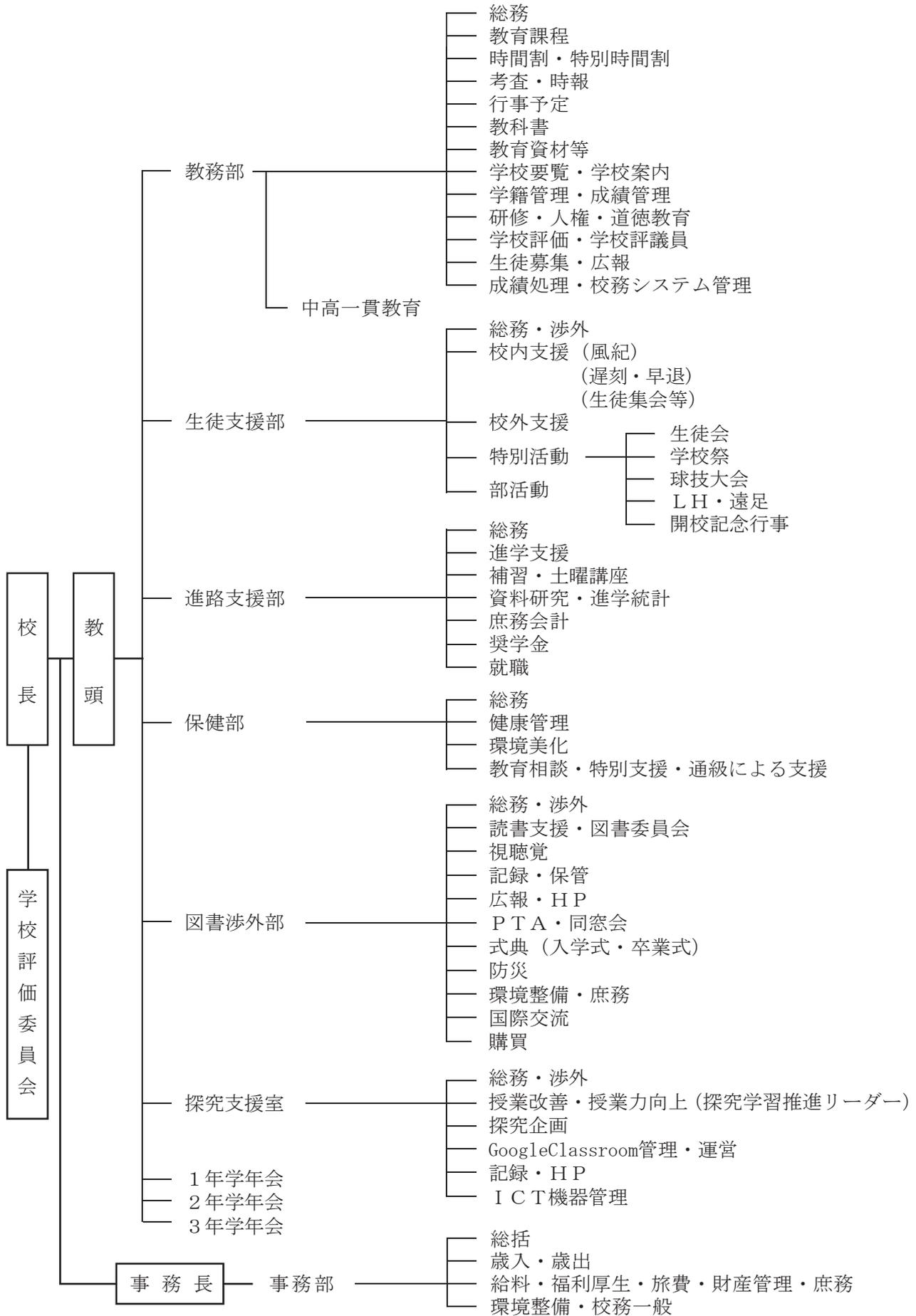
■ 第2学年の化学Ⅰ単位は、化学基礎を履修した後に履修

■ 物理・生物の選択は、2・3年と継続履修

■ 第1学年の英語コミュニケーションⅡは、英語コミュニケーションⅠを履修した後に履修

※ 自立活動については、該当生徒がいる場合、教育課程の一部に替えて設定する。

校 務 分 掌



教 職 員 構 成

校 教	教 諭										実 習 助 手	A L T	臨 時 任 用 講 師	会 計 年 度 任 用 職 員	ス ク ー ル カ ウ ン セ ー ラ ー	通 級 担 当	事 務 長	主 任	主 事	事 務 補 助	校 務 員	校 医	薬 劑 師	茶 道 講 師	華 道 講 師	購 買 職 員	総 計	
	長	頭	国 語	地 歴 公 民	数 学	理 科	保 健 体 育	芸 術	英 語	家 庭																		養 護 教 諭
人数	1	1	8	7	8	7	5	1	8	1	1	2	2	6	7	1	1	1	1	1	2	2	2	1	2	2	1	82

※休職者等を含む

各 種 委 員 会 構 成 員

運 営 委 員 会	校長・教頭・事務長・各部主任・探究支援室長・学年主任・ 中高一貫研究主任・選任代表
教育課程検討委員会	教頭・教務主任・進路支援主事・探究支援室長・学年主任・教科主任・ 教務部担当
賞 罰 委 員 会	教頭・(教務主任)・生徒支援主事・(図書渉外部主任)・学年主任・ 生徒支援部副主任 (担任)
学 校 保 健 委 員 会	校長・教頭・教務主任・生徒支援主事・保健主事・図書渉外部主任・学年主任・ 体育科主任・理科主任・家庭科主任・教育相談係・養護助教諭
衛 生 委 員 会	校長・学校医・教頭・事務長・保健主事・保健体育科主任・ 養護助教諭・選任代表
防 火 防 災 委 員 会	校長・教頭・事務長・教務主任・生徒支援主事・保健主事・理科主任・ 家庭科主任・体育科主任・危機管理担当主任
ぬくもりのある 学校づくり委員会	教頭・教務主任・生徒支援主事・保健主事・学年主任・教育相談係・養護助教諭
校内制度検討委員会	教頭・教務主任・進路支援主事・生徒支援主事・学年主任
中高一貫教育推進委員会	教頭・教務主任・教務部担当・学年主任・連携クラス担任・ 中高連携クラス授業担当
いじめ対策委員会	校長・教頭・生徒支援主事・学年主任・養護助教諭・教育相談係
留 学 審 議 委 員 会	教頭・教務主任・生徒支援主事・当該学年主任・当該担任・英語科主任・ 教務部担当
倫 理 委 員 会	校長・教頭・事務長・各部主任・探究支援室長
学 校 評 価 委 員 会	校長・教頭・事務長・各部主任・探究支援室長・教務部担当・関係者委員
購 買 部 委 員 会	教頭・事務長・生徒支援主事・保健主事・図書渉外部主任
制 服 検 討 委 員 会	教頭・事務長・生徒支援主事・図書渉外部主任・家庭科主任
大学入試等推薦委員会	校長・教頭・進路支援主事・生徒支援主事・第3学年主任

卒業生徒数

卒業年月日	回	普通科	情報処理科	経理科	計
昭和 61年3月	1	180	46	46	272
62年3月	2	175	45	43	263
63年3月	3	187	45	47	279
平成 元年3月	4	188	47	46	281
2年3月	5	182	45	44	271
3年3月	6	181	45	47	273
4年3月	7	219	41	46	306
5年3月	8	228	46	45	319
6年3月	9	186	46	48	280
7年3月	10	185	45	46	276
8年3月	11	173	39	40	252
9年3月	12	201	41	39	281
10年3月	13	201	40	39	280
11年3月	14	203	40	40	283
12年3月	15	165	39	40	244
13年3月	16	193	39	39	271
14年3月	17	202	39	40	281
15年3月	18	196	39	38	273
16年3月	19	197	41	37	275
17年3月	20	199	39	38	276

卒業年月日	回	普通科	情報処理科	経理科	計
平成 18年3月	21	221	38	38	297
19年3月	22	193	38	38	269
20年3月	23	186	38	37	261
21年3月	24	187	38	37	262
22年3月	25	185	38	34	257
23年3月	26	172	38	38	248
24年3月	27	181	37	38	256
25年3月	28	197	38	37	272
26年3月	29	190	35	35	260
27年3月	30	188	36	36	260
28年3月	31	184	34	34	252
29年3月	32	216			216
30年3月	33	215			215
31年3月	34	217			217
令和 2年3月	35	220			220
3年3月	36	204			204
4年3月	37	216			216
5年3月	38	203			203
6年3月	39	212			212
計		7,628	1,255	1,250	10,133

出身中学校別生徒数

市	学 年	1年		2年		3年		男子計	女子計	計	比率%
	学校名	男	女	男	女	男	女				
あわら市	芦 原	11	9	9	16	15	10	35	35	70	10.6
	金 津	28	23	31	17	23	24	82	64	146	22.2
坂井市	三 国	9	10	7	9	12	6	28	25	53	8.1
	丸 岡	20	14	29	10	12	9	61	33	94	14.3
	丸岡南	6	3	6	5	5	6	17	14	31	4.7
	春 江	21	19	25	11	27	18	73	48	121	18.4
	坂 井	12	15	24	11	8	7	44	33	77	11.7
福井市	合計	14	8	9	5	14	12	37	25	62	9.4
その他	合計	2	0	1	0	1	0	4	0	4	0.6
合 計		123	101	141	84	117	92	381	277	658	100.0

クラス編制・生徒在籍数

学年	クラス	在籍数		
		男	女	計
第1学年	1	9	9	18
	2	19	19	38
	3	22	15	37
	4	22	15	37
	5	22	15	37
	6	19	19	38
	7	10(1)	9	19(1)
	1年計	123(1)	101	224(1)
第2学年	1	10	17	27
	2	20	20	40
	3	18	15	33
	4	16	16	32
	5	35	3	38
	6	33	7	40
	7	9	6	15
	2年計	141	84	225
第3学年	1	16	23	39
	2	14	14	28
	3	14	14	28
	4	15	13	28
	5	14	10	24
	6	13	11	24
	7	31	7	38
	3年計	117	92	209
総計		381(1)	277	658(1)

() 内は休学生生徒内数

校時表

予鈴	8:25
朝読書	8:30 — 8:40
第1限	8:45 — 9:35
第2限	9:45 — 10:35
第3限	10:45 — 11:35
第4限	11:45 — 12:35
昼食	12:35 — 13:10
予鈴	13:10
第5限	13:15 — 14:05
第6限	14:15 — 15:05
第7限	15:15 — 16:05
清掃	16:10 — 16:20
S H	16:25 — 16:35

部活動

野 球	カヌースプリント
サッカー	カヌーポロ
男子ハンドボール	吹 奏 楽
男子ソフトテニス	茶 道
女子ソフトテニス	華 道
女子バレーボール	新 聞
卓 球	E S S
アーチェリー	放 送
剣 道	美 術
男子バドミントン	将 棋
女子バドミントン	演 劇
陸 上	J R C
男子バスケットボール	サイエンス同好会
女子バスケットボール	

生徒通学状況

学 年	通学方法	徒 歩	自 転 車	自家用車	ハピラインふくい		バ ス		合 計
					福井方面	細呂木方面	三国芦原方面	丸岡方面	
1 年		25	51	51	87	2	4	3	223
2 年		16	57	64	79	1	5	3	225
3 年		9	33	79	82	2	2	2	209
合 計		50	141	194	248	5	11	8	657

大学等入試合格状況(過去3力年)

(1) 国公立大学

学校名	入試年度	R4年度	R5年度	R6年度
東 北 大			1	
字 都 宮 大				1
筑 波 大		1		1
埼 玉 大				1
東 京 大			1	
上 越 教 育 大		1		
新 潟 大		1		1
富 山 大		10	7	10
金 沢 大		8	5	7
福 井 大	教育	6	8	11
	国際地域	4	3	1
	医(医)			
	医(看護)	2	1	4
	工	17	23	17
合 計	29	35	33	
山 梨 大			1	
岐 阜 大			1	
信 州 大		1	2	
静 岡 大		3		
愛 知 教 育 大		1		
名 古 屋 大		2	1	
名 古 屋 工 業 大		1	1	1
滋 賀 大			1	1
三 重 大		1		
京 都 教 育 大				1
大 阪 教 育 大				2
大 阪 大		1		
大 神 戸 大		1	1	3
兵 庫 教 育 大		1		1
奈 良 教 育 大		1		1
奈 良 女 子 大		1		
島 根 大				1
岡 山 大		1		2
広 島 大		2	1	1
愛 媛 大		1	1	1
鹿 児 島 大			1	
高 崎 経 済 大		1		1
横 濱 市 立 大			1	
新 潟 県 立 大		1		
富 山 県 立 大		1	1	3
石 川 県 立 大		1		
公 立 小 松 大		6	3	1
福 井 県 立 大	経済(経営)	6	6	8
	経済(経済)	2	3	8
	看護(看護)	5	4	4
	看護(社福)	3	2	4
	生資(生資)	3	2	3
	生資(創農)		1	4
	海洋(海洋)			1
海洋(増殖)	1	1	1	
合 計	20	19	33	
敦 賀 市 立 看 護 大			1	
滋 賀 県 立 大				1
都 留 文 科 大		2	1	
長 野 大		2		
静 岡 県 立 大			1	
福 知 山 公 立 大		1	2	2
京 都 府 立 大		1		
神 戸 市 看 護 大				1
芸 術 文 化 観 光 専 大		1		
尾 道 市 立 大		1		
山 口 県 立 大		1		
周 南 公 立 大			1	
長 崎 県 立 大				1
名 桜 大				1
合 計		107	88	115

(2) 私立大学

※過年度卒業生を含む

学校名	入試年度	R4年度	R5年度	R6年度
福 井 工 業 大		36	32	65
仁 愛 大		34	25	19
福 井 医 療 大		15	23	19
金 沢 工 業 大		18	9	20
北 陸 大		5	1	5
金 城 大		3	8	9
金 沢 星 稜 大		10	5	2
金 沢 学 院 大		11	3	7
明 治 大		2	1	
青 山 学 院 大		2	1	1
順 天 堂 大				1
立 教 大				1
法 政 大		2		1
早 稲 田 大				2
上 智 大			3	
中 央 大		3		
東 京 理 科 大		2	1	
日 本 大		2	1	1
成 城 大		2		
愛 知 大			1	
愛 知 学 院 大		1	1	3
愛 知 淑 徳 大		2	1	
中 京 大		8	6	6
名 城 大		2		3
南 山 大		3		1
岐 阜 聖 徳 学 園 大		1	2	1
京 都 外 国 語 大			1	1
京 都 産 業 大		30	11	22
京 都 女 子 大		6	3	4
京 都 橋 大		16	7	4
同 志 社 大		5	5	4
同 志 社 女 子 大		3	2	2
立 命 館 大		20	13	11
龍 谷 大		32	9	17
関 西 大		13		5
関 西 外 国 語 大			3	6
近 畿 大		24	8	14
関 西 学 院 大		1	1	3
神 戸 女 子 大		4		
武 庫 川 女 子 大		1		4
そ の 他		87	105	66
合 計		370	260	330

(3) 公立短期大学

学校名	入試年度	R4年度	R5年度	R6年度
岐 阜 市 立 女 子 短		1	2	1
合 計		1	2	1

(4) 私立短期大学

学校名	入試年度	R4年度	R5年度	R6年度
仁 愛 女 子 短 期 大		1		4
そ の 他		1	1	1
合 計		2	1	5

(5) 大学校

学校名	入試年度	R4年度	R5年度	R6年度
防 衛 大 学			1	
そ の 他		1		
合 計		1	1	0

(6) 各種専門学校

学校名	入試年度	R4年度	R5年度	R6年度
福 井 県 立 看 護 専 門 学 校		4	1	2
福 井 市 医 師 会 看 護 専 門 学 校		1	2	
加 賀 看 護 学 校			4	
そ の 他		3	5	9
合 計		8	12	11

学校図書館概要

1 施設 図書館 220.32 m²〔閲覧室 159.8 m², 司書室 22.9 m², 書庫 37.6 m²〕

日本十進分類法による蔵書数

(令和6年3月末)

年度	情報・総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	語学	文学	その他	合計
4年度末	1,177	1,315	2,397	4,756	2,930	1,522	540	2,412	1,147	10,524	122	28,842
除籍数	1	0	19	25	1	29	7	50	22	286	0	440
登録数	23	34	21	116	58	21	14	30	15	247	15	594
合計	1,199	1,349	2,399	4,847	2,987	1,514	547	2,392	1,140	10,485	137	28,996
本校%	4	5	8	17	11	5	2	8	4	36		100
※標準%	6	9	15	11	16	6	5	7	6	19		100

※学校図書館メディア基準による標準配分比率

※その他とは絵本・漫画等を指す

2 新聞 (5紙)

福井新聞・読売新聞・朝日新聞・日本経済新聞・The Japan Times Alpha

3 雑誌 (26種)

Newsweek 日本版・小説宝石・AERA・SCREEN・Newton・きょうの健康・MUSICA
 芸術新潮・トレーニングジャーナル・健・Sports Graphic Number・Band Journal・栄養と料理
 蜚雪時代・CNN イングリッシュエクスプレス・ダ・ヴィンチ・日系エンタメ・装苑
 オレンジページ・教育相談・切り抜き速報福祉ニュース障害福祉編・切り抜き速報教育版
 切り抜き速報科学と環境版・切り抜き速報社会版・学校図書館・学校図書館速報

視聴覚設備

1 可動式プロジェクター設置教室

被服実習室 食物実習室 物理実験室 生物実験室 化学実験室 図書室 電算室

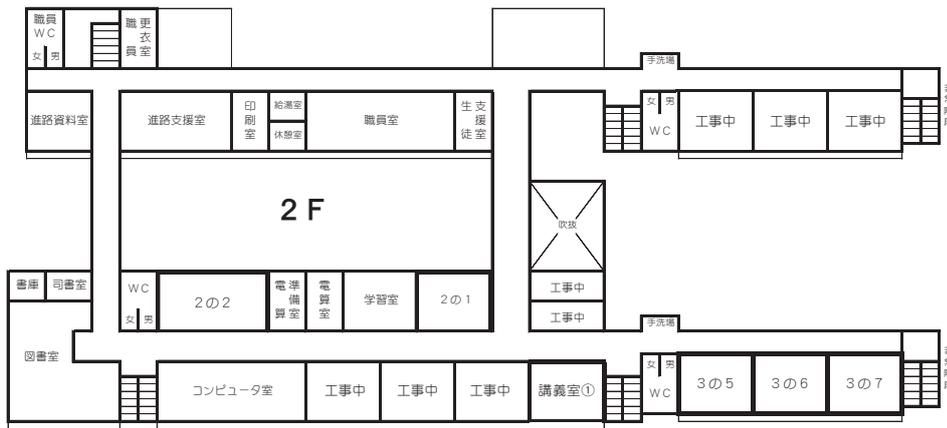
2 固定式プロジェクター設置教室

全普通教室 コンピュータ室 講義室① 講義室② 講義室③ 講義室④

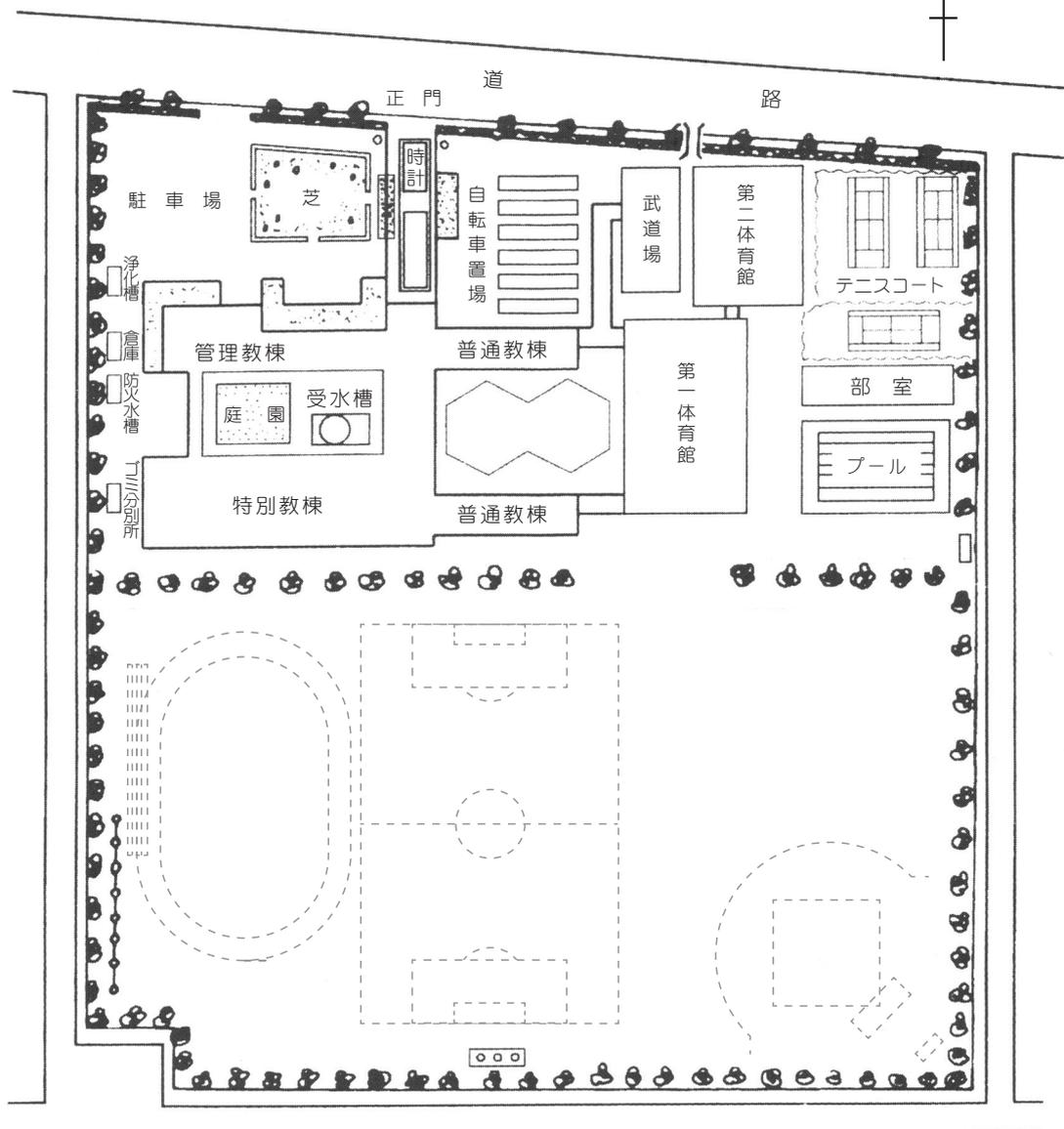
3 教育機器一覧

放送設備一式、教材提示装置、衛星放送受信装置、実物投影機
 固定スクリーン、移動スクリーン、プロジェクター、
 デジタルカメラ、デジタルビデオカメラ、ワイヤレススピーカー、
 カセットデッキ、CDプレーヤー、DVDプレーヤー、Blu-ray プレーヤー、
 DVD・VHS・HDDレコーダー、Blu-ray・DVD・HDDレコーダー、
 Blu-ray・DVD・VHS・HDDレコーダー、
 ドローン、360°カメラ、VRゴーグル、動画編集用PC、ウェブカメラ

教室配置図（令和6年度リノベーション工事期間中）



校舎配置図



敷地面積 51,693m²
建物延面積 12,360m²



望乃樹
明治四十年生一岡
平成四年三月七日



[通学方法]

- ハピラインふくい利用の場合…芦原温泉駅下車 徒歩15分
- 京福バス利用の場合……………金津高校前下車 徒歩 1分

福井県立金津高等学校

〒 919-0621 福井県あわらし市市姫 4-5-1
TEL.0776-73-1255 FAX.0776-73-1254
<https://www.kanazu-h.ed.jp>